



ふわり、越えていく。
国も、言葉も、文化も。

広島大学 教育学部

第三類（言語文化教育系） 日本語・日本文化教育学プログラム

2025年より

「登録日本語教員養成機関」「登録実践研修機関」 認定！

日本語・日本文化教育学プログラムとは

日本語教育とは、日本語を母語としない人に日本語を教えることです。「国語」とは異なり、外国語としての日本語・異文化としての日本文化を考えていきます。

プログラムでは、日本語・日本語文化に関わるさまざまな分野を広く学ぶことができ、日本語教育学、日本語学、日本文化学はもちろん、心理学や言語学など多様な専門領域の担当教員が、ユニークな授業を開講しています。広島大学の日本語・日本文化教育学プログラムは、日本で最も歴史のある日本語教師養成機関の一つであり、1986年の創立以来、優れた卒業生を世界に送り出してきました。

私たちは、国際的な視野を持ち、日本語や日本文化に関心がある優れた学生を求めています。

特色

▶日本有数の組織

世界の日本語教育研究の拠点として、国内外から注目を集めてきました。

▶少人数での指導

定員20名に対し、9名の教員が指導にあたっています。

▶多彩な専門分野

言語・文化・教育の幅広い領域をカバーしています。
そのため、日本語教育に関する基礎的な知識・能力・技能を体系的に身につけられます。

日本語・日本文化教育学
プログラムHPはこちら



教員紹介はこちら



入試に関する情報はこちら



卒業後の進路

- ▶ 日本語教師（国内、海外）
- ▶ 国語教員
- ▶ 一般企業
- ▶ 大学院進学
- ▶ 公務員

取得できる資格

▶登録日本語教員

2024年に日本語教師は国家資格化し、「登録日本語教員」という制度が設立されました。広島大学日本語・日本文化教育学プログラムは、登録日本語教員養成機関、かつ登録実践研修機関であり、登録日本語教員になるための養成課程や実践研修が受けられます。

▶高等学校教諭一種免許(国語)

例年多くの学生が国語の教員免許を取得しています。事前実習などを経て、広島大学附属学校で実際に教壇に立つ教育実習を行います。中学校の教員免許を取得することも可能です。